

## お知らせ

|        |             |
|--------|-------------|
| 記者発表資料 | 平成28年 5月20日 |
| 配布日時   | 14:00       |

【同時発表先】 合同庁舎記者クラブ、岡山県政記者クラブ、広島県政記者クラブ、山口県政記者会、山口県政記者クラブ、山口県政滝町記者クラブ、中国地方建設記者クラブ

### 瀬戸内・海的路ネットワーク推進協議会 平成28年度総会の開催 ～地域連携による瀬戸内海クルーズの活性化に向けて～

平成28年5月31日（火）大分県中津市において「瀬戸内・海的路ネットワーク推進協議会（通称：海ネット）会長：尾花 正啓（和歌山市長）」（別紙1参照）は、平成28年度総会及び第10回瀬戸内首長サミットを開催します。

第10回瀬戸内首長サミットでは、「地域連携による瀬戸内海クルーズの活性化に向けて」をテーマに参加首長が議論を行います。

○日時 平成28年5月31日（火）14:00 ～ 18:10

○場所 ヴィラルーチェ中津（大分県中津市東本町1 TEL0979-23-1122）

○プログラム

【開会】14:00～14:35

- ・開会挨拶
- ・来賓挨拶
- ・歓迎挨拶

【第1部】14:35～15:25

- ・平成28年度総会 平成28年度事業計画（案）・予算（案）等

【第2部】15:40～18:10

- ・第10回瀬戸内首長サミット
- テーマ「地域連携による瀬戸内海クルーズの活性化に向けて」（別紙2参照）

当日、会場には報道者席を用意しておりますので、受付にお申し出下さい。

#### <問い合わせ先>

中国地方整備局 港湾空港部 港湾物流企画室

TEL：082-511-3928（直通）：（平日・昼間）

室長 <sup>すが</sup>菅 <sup>たかのり</sup>高德 課長補佐 <sup>よしだ</sup>吉田 <sup>ほうせい</sup>豊成

#### <広報担当窓口>

中国地方整備局 TEL：082-221-9231（代表）：（平日・昼間）

広報広聴対策官 <sup>さかや</sup>坂屋 <sup>まさゆき</sup>政之（内線2117）

企画部 環境調整官 <sup>まつもと</sup>松本 <sup>はるお</sup>治男（内線3114）

## ○会場図



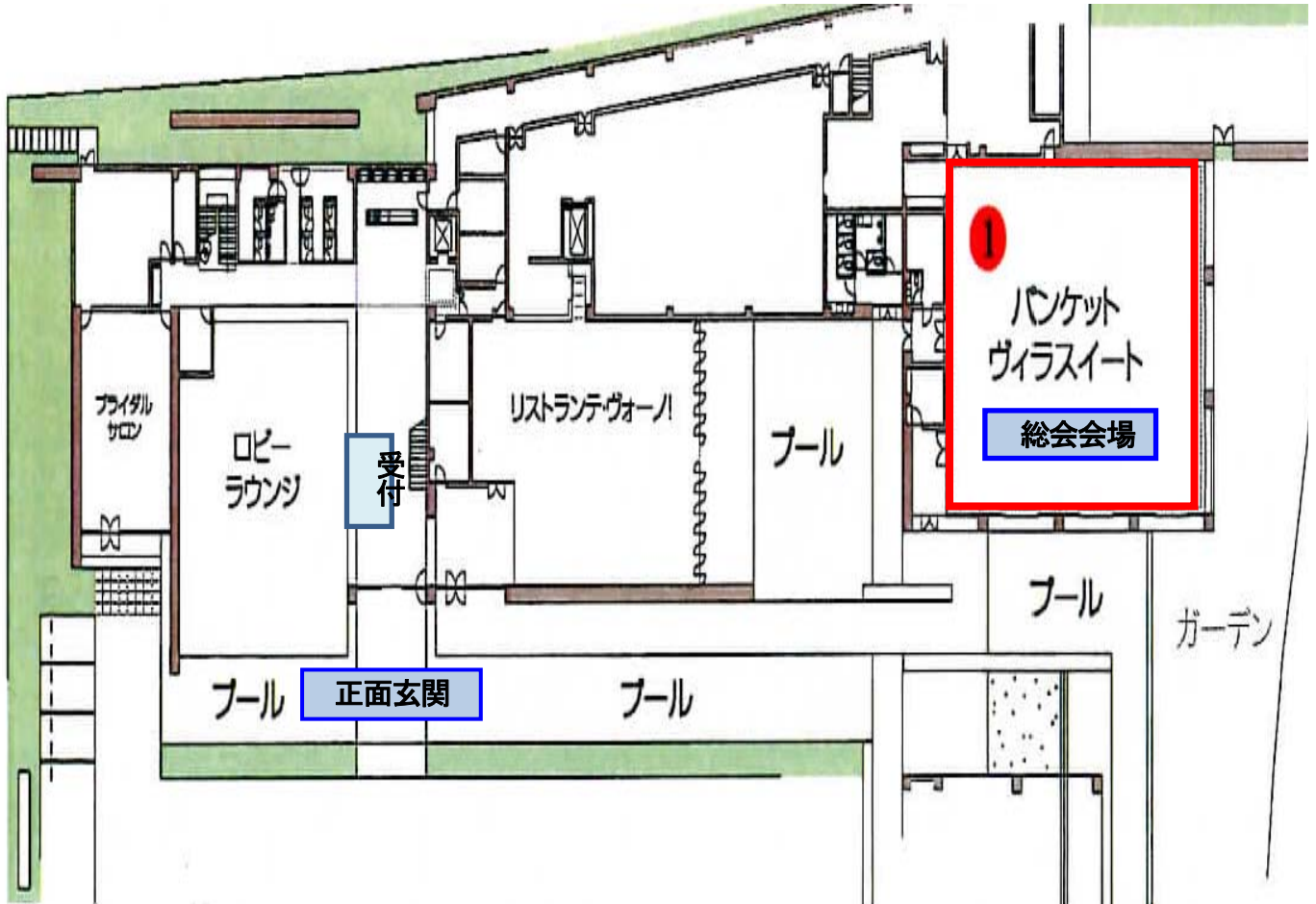
出典：国土地理院 HP

## ■会場までのアクセス

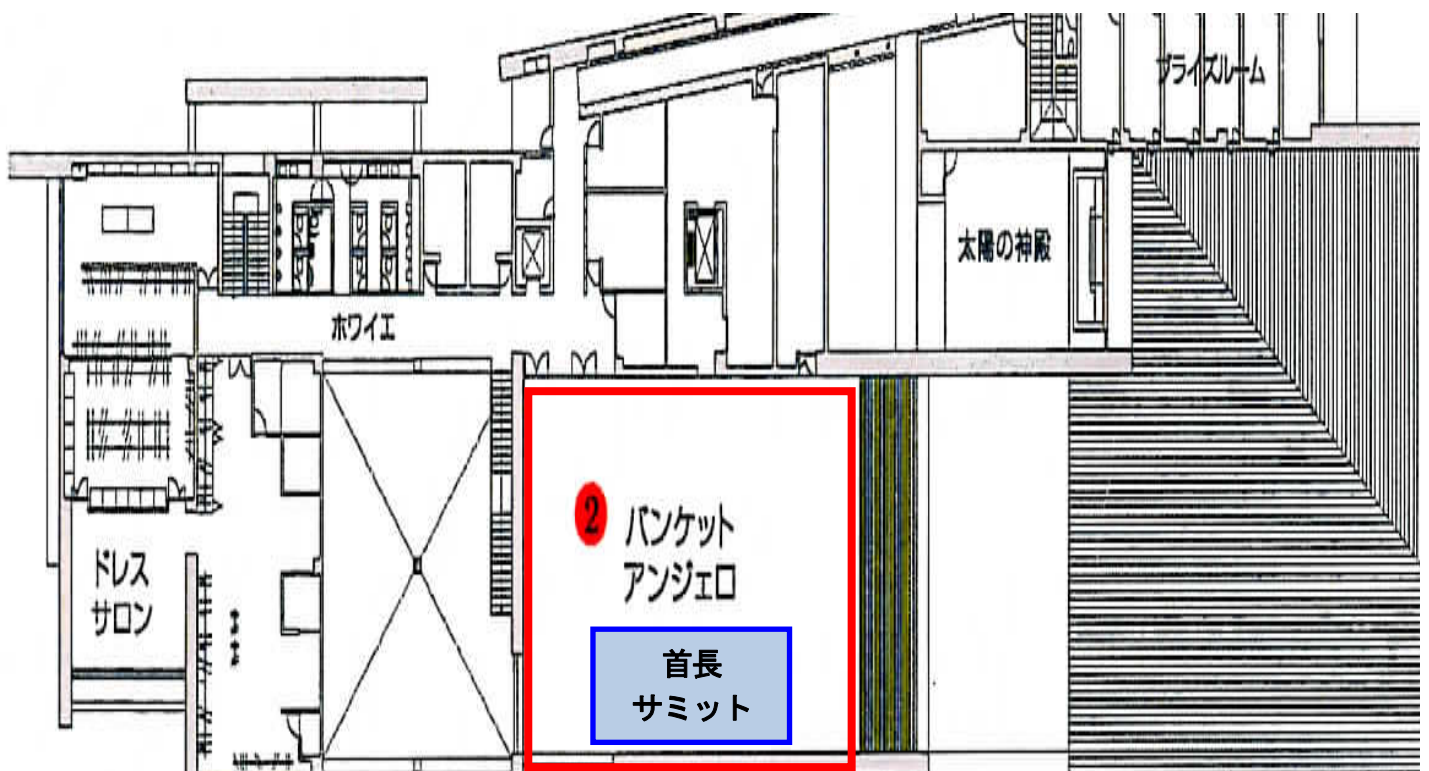
### 【JRをご利用の場合】

日豊本線「中津駅」南口より徒歩1分

1F 平面図



2F 平面図



# 瀬戸内・海の路ネットワーク推進協議会（海ネット）

別紙1

## 海ネットの設置目的

「瀬戸内・海の路ネットワーク推進協議会」（海ネット）は、瀬戸内海沿岸市町村相互の連携により、瀬戸内海の多様な資源を活かした人の流れを創り出し、防災ネットワーク機能の強化を視野に入れた瀬戸内・海の路の利用振興を図りつつアメニティー豊かな地域として沿岸地域全体の発展に資することを目的とし、平成3年5月に設立された。

## 海ネットの活動指針

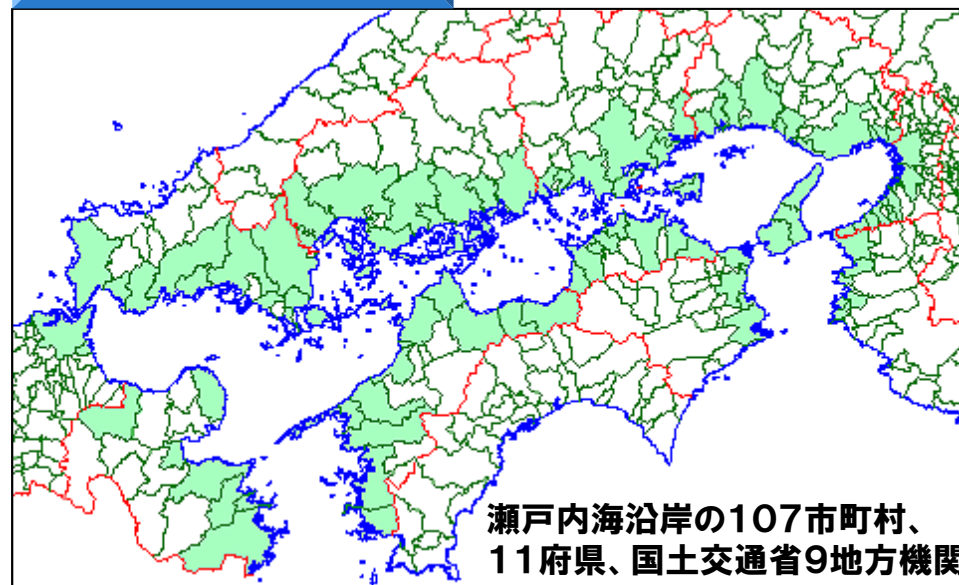
- 高速海上交通時代に対応した今日的意義のある「海の路の構築」、並びに地震津波に対応した防災ネットワークの整備
- 瀬戸内海の景観、歴史、文化、食、街並み等インバウンド観光時代における瀬戸内の魅力発信
- 失われた干潟、藻場の再生や災害、荒廃によるはげ山の修復等の瀬戸内海の環境創造

## 歴代会長

平成 3年～ 6年:姫路市長（戸谷 松司）  
平成 7年～10年:坂出市長（松浦 稔明）  
平成11年～14年:小松島市長（西川 政善）  
平成15年～18年:玉野市長（山根 敬則→黒田 晋）  
平成19年～20年:下関市長（江島 潔→中尾 友昭）  
平成21年～26年:大竹市長（入山 欣郎）  
平成27年～ :和歌山市長（尾花 正啓）※敬称略



## 海ネット会員



## 協議会の実施機関となる「実行委員会」

### 環境事業委員会

「受け継ごう きれいで豊かな瀬戸の海」を合い言葉とした「リフレッシュ瀬戸内」や、ゴミの組成調査「海の健康診断」等を実施し、環境美化活動へ活用するため、関連する調査結果を内外へアピールする。

### 魅力検討委員会

「瀬戸内・海の路利用振興事業」、「海ネットサポーター提案事業」により会員支援を実施。また、「瀬戸内」をキーワードとした取り組みについて積極的に連携等を図り、瀬戸内の魅力を発信する。

### 情報発信委員会

海ネット活動の成果などの情報発信を行うとともに、他の実行委員会と連携することで、より多くの人々に瀬戸内の魅力を認識していただき、興味をもってもらえるような情報を発信していく。

### 防災委員会

「瀬戸内・海の路ネットワーク災害時相互応援に関する協定」における締結拡大を図るとともに、協定運営協議会との情報交換等により、本協定の実効性の確保に向けた検討を行っていく。

## 【第2部】第10回 瀬戸内海首長サミット

テーマ 「地域連携による瀬戸内海クルーズの活性化に向けて」

### <内 容>

これまでの瀬戸内海首長サミットでは、平成26年「第8回首長サミット」において、瀬戸内海地域が一体となって観光・防災両面の取り組みを進める決意表明として「松山宣言」が採択され、昨年平成27年の「第9回首長サミット」では、海ネット会員同士が連携して「クルーズ振興」に取り組む議論が交わされてきました。

瀬戸内地域は、大小さまざまな島と静穏な海が織りなす美しい景観や、歴史的建造物、海の幸、山の幸に代表される特産品など、非常に魅力的な地域です。国外の船会社が小型のプレミアムシップを日本発着クルーズに投入し、瀬戸内海をゆったりと航行するコースが好評を博しているという実績もあります。また、鉄道分野においても、「ななつ星 IN九州」に代表されるクルーズトレインが、高額な料金設定にもかかわらず、申込者の殺到や、リピーター率が20%を越える等高級志向の傾向が如実に表れています。

国内外の旅行客を瀬戸内地域へ取り込むために、それぞれのみどころを地域と地域が連携して発信し、周遊コースを形成できるということが強みと云えます。この瀬戸内周遊コースを高級感あふれる、クルーズの新しい形として提案し、地方創生に繋げて地方の活力とするために、何ができるか、何が必要か、旅行者のニーズは何であるかを共有し、地域と地域の連携をより強めていくことが必要です。第10回首長サミットでは1つでも多く、地方創生に繋がる周遊ルートの可能性についての活発な議論を交わしていただきます。

<参考>

第10回 瀬戸内・海的路ネットワーク推進協議会  
 平成28年度総会参加予定首長（16名）

（敬称略）

|      |      |            |            |
|------|------|------------|------------|
| 大阪府  | 高石市  | さかぐち<br>阪口 | しんろく<br>伸六 |
| 兵庫県  | 播磨町  | しみず<br>清水  | ひろこ<br>ひろ子 |
| 和歌山県 | 和歌山市 | おばな<br>尾花  | まさひろ<br>正啓 |
|      | 海南市  | じんて<br>神出  | まさみ<br>政巳  |
| 広島県  | 呉市   | こむら<br>小村  | かずとし<br>和年 |
|      | 大竹市  | いりやま<br>入山 | よしろう<br>欣郎 |
|      | 坂町   | よしだ<br>吉田  | たかゆき<br>隆行 |
| 山口県  | 防府市  | まつうら<br>松浦 | まさと<br>正人  |
|      | 宇部市  | くぼた<br>久保田 | きみこ<br>后子  |
| 愛媛県  | 宇和島市 | いしばし<br>石橋 | ひろひさ<br>寛久 |
|      | 伊予市  | たけち<br>武智  | くにのり<br>邦典 |
| 福岡県  | 苅田町  | よしひろ<br>吉廣 | けいこ<br>啓子  |
| 大分県  | 佐伯市  | にしじま<br>西嶋 | やすよし<br>泰義 |
|      | 中津市  | おくづか<br>奥塚 | まさのり<br>正典 |
|      | 津久見市 | かわの<br>川野  | ゆきお<br>幸男  |
|      | 姫島村  | ふじもと<br>藤本 | あきお<br>昭夫  |